

ブックスタートプラスみよし

としょかんのおすすめ絵本 50冊

《2歳・3歳・4歳》



ブックスタートプラス

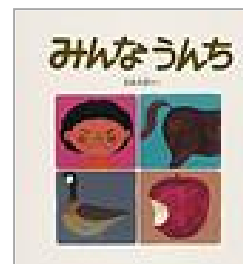
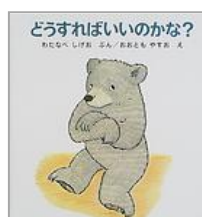
みよしまち©2011

対象年齢はあくまで「めやす」です。お子さんが興味を持つ本から読んであげましょう。

☆2歳～ ☆☆2.3歳～ ☆☆☆2.3.4歳～

せいかつ・あそび

- ☆『おふろでちゃぷちゃぷ』 松谷みよ子文 いわさきちひろ絵 童心社
- ☆『どろんこどろんこ』 わたなべしげお ぶん おおとも やすお え 福音館書店
- ☆『どうすればいいのかな?』 //
- ☆『のせてのせて』 松谷みよ子文 東光寺 啓 絵 童心社
- ☆『わにわにのおふろ』 小風さちぶん 山口マオエ 福音館書店
- ☆『ねないこ だれだ?』 せな けいこ さくえ 福音館書店
- ☆☆『ちいちゃんとさんりんしゃ』 しみずみちを作 ほるぶ出版
- ☆☆『でんしゃにのって』 とよたかずひこ アリス館
- ☆☆『にんじんさんがあかいわけ』 松谷みよ子ぶん ひらやまえいぞうえ 童心社
- ☆☆『はけたよはけたよ』 かんざわとしこ ぶん にしまき かやこえ 偕成社
- ☆☆☆かがく『みんなうんち』 五味太郎さく 福音館書店
- ☆☆☆かがく『うんちだよ』 まつおかたつひで作絵 ポプラ社
- ☆☆☆ことば『いちにのさんぽ』 ひろかわさえこ アリス館
- ☆☆☆ことば『あめぽったん』 //

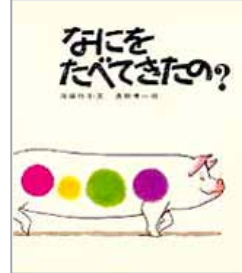
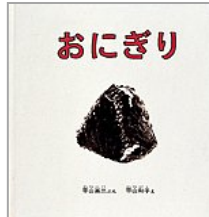


おいしいもの だいすき!・おっぱい も だいすき!

- ☆『おにぎり』 平山英三ぶん 平山和子え 童心社
- ☆『しろくまちゃんのほっとけーき』 わかやま けん こぐま社

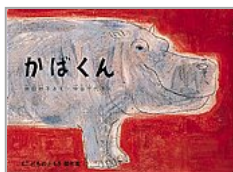
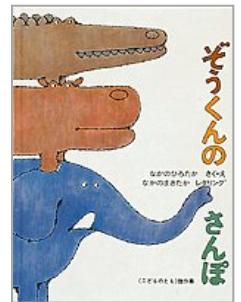


- ☆☆『おやまごはん』 西内ミナミさく 和歌山静子え 偕成社
 ☆☆『なにをたべてきたの?』 岸田衿子文 長野博一絵 佼成出版社
 ☆☆『はらぺこあおむし』 エリック＝カールさく もり ひさしやく 偕成社
 ☆☆『おっぱい』 みやにしたつや作絵 すずき出版
 ☆☆『チューチューこいぬ』 長 新太さく ブックローン出版



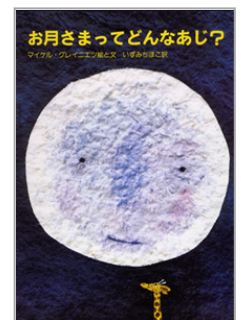
どうぶつ が いっぱい!

- ☆☆『ぞうくんのさんぽ』 なかのひろたか さく・え 福音館書店
 ☆☆『かばくん』 岸田衿子さく 中谷千代子え 福音館書店
 ☆☆『ちいさなねこ』 石井桃子さく 横内襄え 福音館書店
 ☆☆☆『ぼくのくれよん』 長 新太 おはなし・え 講談社
 ☆☆『ねずみくんのちょっき』 なかえよしを作 上野紀子絵 ポプラ社
 ☆☆『ちびゴリラのちびちび』 ルース・ボーンスタインさく いわたみみ訳 ほるぷ出版
 ☆☆☆『うさこちゃんとどうぶつえん』 ディック・ブルーナぶん・え 石井桃子やく 福音館書店



ファンタジーの世界へようこそ! —ゆたかな想像力を—

- ☆☆『わたしのワンピース』 にしまきかやこ えとぶん こぐま社
 ☆☆『あかいかさ』 ロバート・ブライイトさく しみずまさこやく ほるぷ出版
 ☆☆☆『のぼっちゃう』 八木田宜子さく 太田大八え 文化出版局
 ☆☆☆『もりのなか』 マリー・ホール・エッツぶん・え まさきるりこやく 福音館書店
 ☆☆☆『お月さまってどんなあじ?』 マイケル・グレイニエツ絵と文 セーラー出版
 ☆☆☆ことば『あのやまこえて どこいくの』 ひろかわさえこ作 アリス館



むかしばなしえほん ・少し長いお話のえほん

- ☆☆☆『おおきなかぶ』 ロシア民話 A.トルストイ再話 内田莉沙子訳 佐藤忠良画 福音館書店
 ☆☆☆『三びきのやぎのがらがらどん』 北欧民話 マーシャ・ブラウンえ せたていじやく 福音館書店
 ☆☆☆『てぶくろ』 ウクライナ民話 エウゲーニー・M・ラチョフえ うちだりさこ訳 福音館書店
 ☆☆☆『だるまちゃんとてんぐちゃん』 加古 里子さく・え 福音館書店
 ☆☆☆『ぐりとぐら』 なかがわりえこさく おおむらゆりこえ 福音館書店
 ☆☆☆『ぐるんぱのようちえん』 西内みなみさく 堀内誠一え 福音館書店
 ☆☆☆『まっくろネリノ』 ヘルガ＝ガルラーさく やがわすみこやく 偕成社
 ☆☆☆『くまのコールテンくん』 ドン＝フリーマンさくまつおかきょうこやく偕成社



あたらしい発見—じどうしゃ・しごと・かがく—

- ☆☆☆『はたらくじどうしゃ』 鈴木まもるさく・え 金の星社
 ☆☆☆『かじをけすじどうしゃ』 〃
 ☆☆☆『しょうぼうじどうしゃじふた』 渡辺茂男さく 山本忠敬え 福音館書店
 ☆☆☆かがく『しっぽのはたらき』 川田健ふん 藪内正幸え 福音館書店
 ☆☆☆『パンやのくまさん』 フィービとセルビ・ウォージントンさく・え まさきりこやく 福音館書店
 ☆☆☆『ゆうびんやのくまさん』 〃



「どんなお話かな？」 子どもの おしゃべりを ひきだそう 一字のないえほん

- ☆☆☆『かさ』 太田大八 文研出版
 ☆☆☆『雨、あめ』 ピーター・スピア 評論社

〃



読み聞かせの楽しみ方 **6** つのポイント

「読み聞かせの黄金期」
ともいわれる 2～6歳。
本好きな子どもに育てる
絶好のチャンスです！

1. 子どもと一緒に、絵本を ゆったり 楽しみましょう

テレビを消し、おもちゃをかたづけ、絵本に集中できる雰囲気を作りましょう。子どもばかりではなく、おとな自身が絵本をゆったりと楽しむこと。これが、一番大切なこと。なかなか集中できない子ども、親が楽しそうに読むうちに引き込まれてきます。

2. お気に入りの絵本は、何度でも読んであげましょう

ことばの響きや絵の変化を楽しむ「読み聞かせ」には、芸術鑑賞に似た魅力があります。ですから、子どもがお気に入りの絵本を、何度も「読んで！」と言うのは、当然のこと。子どもは読んでもらうたびに、新たな発見や感動を味わっています。親は、子どもの反応や成長の過程を楽しみましょう。絵本を通して、子どもの心がしっかりと見えてきます。

3. 無理にしつけや 勉強に使わないようにしましょう

「文字を覚えさせたい」など、親の思いが先行すると、せっかくの読み聞かせが楽しくありません。「好き嫌いしちやいけないのがわかった？」と確認したり、無理に内容を復唱させたりせず、子どもが自然に育くんでいるものを大切にしてください。「ことばが豊かに」「集中力がつく」などの結果は、楽しんだあと“オマケ”のようについてくるものです。

4. 美しいことばの響き、生き生きと描かれた絵を、じっくり楽しみましょう

文字をひたすら読むのではなく、ことばの響きや絵の表情を楽しみましょう。優れた絵本は、子どもばかりかおとなの心も豊かにしてくれます。テレビやビデオでは味わえない、絵本ならではの感動を親子で共有しましょう。

5. ゆっくりと心をこめて読みましょう

子どもが耳から聞いたことばを受け止めて理解するまでには、ある程度の時間が必要です。せかせかした早口で読むのではなく、お話を味わいながら、心をこめて読みましょう。

6. 忙しくて、子どもと向き合う余裕がないという親にこそ、「読み聞かせ」がおすすめです

寝る前にはなるべく1冊…など、生活の中に読み聞かせの時間を定着させることをおすすめします。多くの絵本は、5～10分もあれば読めますから、忙しい日々の中で、「この頃、子どもを叱ってばかり…」という方こそ、5～10分、子どもと絵本を楽しんでみましょう。**子どもにとって読み聞かせの時間は、親が自分のために本を読んでくれ、一緒に笑ったり、ときどきしたりしてくれる「幸せな時間」。**続けるうちに、子どもの心が、驚くほど落ち着いてきます。そして、親自身の心も、絵本と子どもの力でリフレッシュ！
どうぞ、子どもたちに幸せな子ども時代を！ そして、育児を楽しんでください。

アフターケアは図書館で

本選びのお手伝いをします。おはなし会「ぐりぐらタイム」
(*2.3歳の部、 *3歳～小学生の部)に参加して本好きになる子どもたくさんいます。



三芳町立中央図書館 〒354-0041 三芳町藤久保 185-1 電話 049-258-6464